

■公立大学法人大阪府立大学 平成30年度計画の業務実績における自己評価の状況(件数)

大項目区分		自己評価区分				項目数	対象の年度計画番号	(参考)小項目数
		◎	○	△	×			
		計画記載内容を上回る実績	計画どおりの実績	計画の一部が未達成	計画未着手・計画を大幅に下回る実績			
I	教育研究等の質の向上 「教育に関する項目」 「研究に関する項目」	2	32	3	0	37	〈1〉-〈22〉 〈31〉-〈45〉	14
	計画番号	〈31〉、〈37〉		〈39〉、〈42〉、〈43〉	-			
I	教育研究等の質の向上 「地域貢献等に関する項目」 「国際化に関する項目」	0	11	0	0	11	〈23〉-〈30〉 〈46〉-〈48〉	6
	計画番号	-		-	-			
II	業務運営の改善及び効率化	0	6	1	0	7	〈49〉-〈55〉	3
	計画番号	-		〈52〉	-			
III	財務内容の改善	0	3	0	0	3	〈56〉-〈58〉	1
	計画番号	-		-	-			
IV	自己点検・評価及び情報提供	1	4	0	0	5	〈59〉-〈63〉	1
	計画番号	〈60〉		-	-			
V	その他業務運営	1	6	0	0	7	〈64〉-〈70〉	1
	計画番号	〈64〉		-	-			
VI	大阪市立大学との統合	0	3	0	0	3	〈71〉-〈73〉	1
	計画番号	-		-	-			
計		4	65	4	0	73		27

◎	計画記載内容を上回る実績	〈31〉・・・【高専】学校説明会や体験入学の参加者数が目標を上回った。
		〈37〉・・・【高専】オタゴポリテクニク短期留学参加人数が目標を上回った。
		〈60〉・・・【高専】JABEEの受審を実施、高専IR部会の設置、「高専データ・バンク」の作成。
		〈64〉・・・【高専】計画の耐震改修工事に加え、老朽施設の改修、学校敷地外周のブロック塀の撤去等を進めた。
△	計画の一部が未達成	〈39〉・・・【高専】ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーの検証・見直しが年度内にできなかった。新体制の作業部会を設置し、2019年度に見直しを行う。
		〈42〉・・・【高専】高専の将来像の検討において方針が定まっていないため、今まで継続的に行っていた企業へのアンケートが実施できなかった。
		〈43〉・・・【高専】特別推薦入試において、学域3年次編入、大学院ともに目標を大幅に下回った。その対策として2018年11月に大学キャンパス見学やOB研究室訪問などPRを行い、受験者増に努めている(志願者数増加見込)。
		〈52〉・・・【大学】教員業績評価について、例年と同様の評価スケジュールで実施できなかった。今後は、市大との統合に向けて制度の見直しを含め、方針の検討を始めている。